



議会だより

夏本番



(神事)

玉串奉奠 (北島議長)

(鯛放流)

2017 海開き神事・豊漁祈願祭

7月1日・長須浜海水浴場

主な内容

- ◆ 6月定例会報告 2p ~ 5p
- ◆ 町政を問う (一般質問) 6p ~ 8p
- ◆ 一般質問 ~その後~ 9p
- ◆ 議員の議会・委員会等出席状況 10p
- ◆ 町内施設視察 11p
- ◆ がんばってます!・編集後記 12p



(初泳ぎ)

こんなことを審議しました

追加予算は全会計合わせて7億8千万円 予算総額は206億5千7百万円

<6月定例会に提出された議案>

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 議決の結果. Lists various budget items and their approval status.



全員協議会 質疑 Q&A

不法投棄物の回収について

鹿芥処理一般事業

100万円

齋藤議員 開谷タムの不法投棄物撤去に際しては、急勾配斜面の除去作業であることから慎重に行うよう、また、廃棄処分について業者への指導を徹底して欲しい。なお、生活用水の水源でもあることから、今後の不法投棄抑止について抜本的な防止策の検討をお願いする。

民生理事

業務委託業者への投棄物回収と処理についての指導は徹底する。今後の抑止策として看板設置はもとより、昨年越前地区に設置した不法投棄防止ネットの効果を検証して、効果があれば設置検討したい。



開谷2号橋下の不法投棄物

道の駅越前の隣地取得について

公共施設管理公社事業観光施設用地購入費

908万円

青柳議員 鉄筋コンクリート地上3階、地下1階建の建物取壊しに莫大な費用がかかることが明らかである。通常、用地売買は更地で購入することが大原則であり、昨年の保育所跡地の土壌汚染改良などの不測の経費が必要になることもあることから、当該用地取得は再考すべき。

副町長

観光拠点である道の駅に隣接しており、駐車場としての利用や、道路の線形改良も合わせてできるので、以前から当該用地には注目していた。

青柳議員

駐車場として利用したいというが、越前かまつりなどのイベント時には臨時駐車場としてアクティブランドの南側グラウンドを利用したり、シャトルバスを運行していることから、問題はなしいと考える。イベント時以外の通常時に慢性的に駐車場が不足状態であることもなく、当該敷地から道の駅入り口まで約250mもあり、観光客の利用は現実的ではないと考える。万が一駐車場が必要ならば、アクティブランド南側のグラウンドを駐車場にすればいいはずである。

副町長 グラウンドの駐車場化については、利用している方との調整がしていない。

青柳議員

グラウンド利用者がいることについては理由にならない。他の施設を使用することで対応できる。

総務課長

総務課は接待用の茶器を備えている。数量は詳細に把握していないが、議会事務局や各コミュニティセンターにも備えている。

佐々木議員

越前町民にも越前焼を使ってもらえるよう、越前焼購入補助はできないか。

町長

日本遺産登録を契機にイベント実施や情報発信を行っている。町内での利用拡大は、給食食器活用の課題を研究し、統合学校給食センターで使えるよう検討する。

田中議員

統合学校給食センターの測量委託の予算とはなにか。センター建設工事について3月の定例会時には、5月末までに入札発注すると聞いていたが、未だ入札執行されていない。平成30年度2学期からの供用開始に間に合うのか。

教委事務局長

補正予算計上分の設計委託料は、センター建設予定地の裏山の法面保護と建設予定地への進入路幅の測量設計を計上した。センター建設工事の発注は建築確認申請において県との調整に時間を要し、確かに遅れている。何とか計画どおり供用開始に間に合わせたい。

木村議員

東京オリンピックのホッケーチーム合宿誘致の招聘状況はどうか。県立ホッケー場の管理棟の修繕工事は県立なのに県の事業で行えないのか。

教委事務局長

スポーツ交流のあり方、オーストラリアナショナルチームへ申し入れを行っているが、オーストラリアホッケー協会から明確な回答はない。今年中に、日本で合宿可能な地域を訪問するらしい。



ため池の有効活用を

土地改良施設維持管理事業 (ため池ハザードマップ作成) 397万5千円

佐々木議員 ため池のハザードマップ作成業務委託とは。産業理事 ため池台帳に登載された85箇所のうち、決壊した時に人家に被害を及ぼす可能性がある55箇所のため池を診断し、ハザードマップを住民に配布することを目的とする。

佐々木議員

耕作放棄など、ため池の機能が低下しており、人家や道路付近にあるため池の有効活用策を検討して欲しい。



越前焼の振興策について

越前焼振興事業 1,122万3千円

佐々木議員 役場庁舎内で接客用に越前焼の茶碗や湯のみを活用しているか。

総務課長

総務課は接待用の茶器を備えている。数量は詳細に把握していないが、議会事務局や各コミュニティセンターにも備えている。

佐々木議員

越前町民にも越前焼を使ってもらえるよう、越前焼購入補助はできないか。

町長

日本遺産登録を契機にイベント実施や情報発信を行っている。町内での利用拡大は、給食食器活用の課題を研究し、統合学校給食センターで使えるよう検討する。

青柳議員

船舶無線取得にかかると費用補助が計上されているが、有害鳥獣による被害が深刻であることから、狩猟免許保有者確保のために、公安委員会への銃砲所持許可や狩猟免許の取得更

有害鳥獣駆除業務に対する助成を求む

統合学校給食センター建築について 統合学校給食センター建設事業 周辺整備測量工事設計委託料・給食運搬車購入 6,146万7千円

空き家取り壊し事業について

空き家対策推進事業 1,850万円

青柳議員 空き家を放置していると、役場が解体してくれると誤解している町民が結構いると聞いているが、そうでないこと周知を徹底して欲しい。

建設理事

誤解を招くことのないよう、広報誌などで周知に努める。

北島議長

区長会などでも強く説明するようにして欲しい。

田中議員

統合学校給食センターの測量委託の予算とはなにか。センター建設工事について3月の定例会時には、5月末までに入札発注すると聞いていたが、未だ入札執行されていない。平成30年度2学期からの供用開始に間に合うのか。

不法投棄物の回収について

鹿芥処理一般事業

100万円

齋藤議員 開谷タムの不法投棄物撤去に際しては、急勾配斜面の除去作業であることから慎重に行うよう、また、廃棄処分について業者への指導を徹底して欲しい。なお、生活用水の水源でもあることから、今後の不法投棄抑止について抜本的な防止策の検討をお願いする。

民生理事

業務委託業者への投棄物回収と処理についての指導は徹底する。今後の抑止策として看板設置はもとより、昨年越前地区に設置した不法投棄防止ネットの効果を検証して、効果があれば設置検討したい。



開谷2号橋下の不法投棄物

道の駅越前の隣地取得について

公共施設管理公社事業観光施設用地購入費

908万円

青柳議員 鉄筋コンクリート地上3階、地下1階建の建物取壊しに莫大な費用がかかることが明らかである。通常、用地売買は更地で購入することが大原則であり、昨年の保育所跡地の土壌汚染改良などの不測の経費が必要になることもあることから、当該用地取得は再考すべき。

副町長

観光拠点である道の駅に隣接しており、駐車場としての利用や、道路の線形改良も合わせてできるので、以前から当該用地には注目していた。

青柳議員

駐車場として利用したいというが、越前かまつりなどのイベント時には臨時駐車場としてアクティブランドの南側グラウンドを利用したり、シャトルバスを運行していることから、問題はなしいと考える。イベント時以外の通常時に慢性的に駐車場が不足状態であることもなく、当該敷地から道の駅入り口まで約250mもあり、観光客の利用は現実的ではないと考える。万が一駐車場が必要ならば、アクティブランド南側のグラウンドを駐車場にすればいいはずである。

副町長 グラウンドの駐車場化については、利用している方との調整がしていない。

青柳議員

グラウンド利用者がいることについては理由にならない。他の施設を使用することで対応できる。

総務課長

総務課は接待用の茶器を備えている。数量は詳細に把握していないが、議会事務局や各コミュニティセンターにも備えている。

佐々木議員

越前町民にも越前焼を使ってもらえるよう、越前焼購入補助はできないか。

町長

日本遺産登録を契機にイベント実施や情報発信を行っている。町内での利用拡大は、給食食器活用の課題を研究し、統合学校給食センターで使えるよう検討する。

田中議員

統合学校給食センターの測量委託の予算とはなにか。センター建設工事について3月の定例会時には、5月末までに入札発注すると聞いていたが、未だ入札執行されていない。平成30年度2学期からの供用開始に間に合うのか。

教委事務局長

補正予算計上分の設計委託料は、センター建設予定地の裏山の法面保護と建設予定地への進入路幅の測量設計を計上した。センター建設工事の発注は建築確認申請において県との調整に時間を要し、確かに遅れている。何とか計画どおり供用開始に間に合わせたい。

木村議員

東京オリンピックのホッケーチーム合宿誘致の招聘状況はどうか。県立ホッケー場の管理棟の修繕工事は県立なのに県の事業で行えないのか。

教委事務局長

スポーツ交流のあり方、オーストラリアナショナルチームへ申し入れを行っているが、オーストラリアホッケー協会から明確な回答はない。今年中に、日本で合宿可能な地域を訪問するらしい。





今後の公共施設のあり方について

本庁舎等財産維持管理事業
(旧織田町役場庁舎一部改修工事)
…300万円

佐々木委員 老朽化し本来の供用目的を終えた公共施設を、今後どのように管理するのか。年次計画を立てるなどの計画的な取り組みができないのか。

総務理事 10年以上前から方針を定め、施設整理を進めてきたが、現在も多くの施設が残っている。将来の必要性を見極めた上で、さらなる不要施設の整理に取り組みよう、町長から指示を受けている。今後、積極的に施設整理を進める。

剣神社周辺再整備について

剣神社周辺再整備事業
…565万7千円

佐々木委員 剣神社周辺再整備アドバイザーや委員メンバーは、企画財政課長 アドバイザーは、都市計画の専門家を予定しており、地元の人や商工関係者から意見をお聞きしたいと考えている。

織田児童館移転建設について

織田児童館建設事業(設計委託料)
…159万4千円

佐々木委員 今日の少子化による児童数の減を考えると、学校施設の中に空き教室のような余剰が出てくることも考えられる。空き教室の有効活用の検討を要望する。

廃棄物の不法投棄に対する防止策について

塵芥処理一般事業
…100万円

佐々木委員 ならみ看板のようなインパクトのあるものにしてはどうか。

青柳委員 「ごみの処分費に〇〇円の税金が使われました」など、良心に訴える内容の看板にしてはどうか。

民生理事 アドバイスを参考に、警告板はこれまでのとおり一辺倒の表示内容を見直し、検討する。

伊部委員 監視カメラを設置してはどうか。
民生理事 監視カメラの設置や越前地区で実施している不法投

棄防止ネットの設置等を含め、有効な対策をとっていきたい。

不法投棄廃棄物の処理について

伊部委員 不法投棄をした人が判明した時には厳しく追及・注意勧告をするように。

民生理事 不法投棄廃棄物の中から元の所有者が特定できるものが回収できた場合は、警察に通報しており、これまでも罰金刑が科されたことがある。年2、3件ある。

伊部委員 不法投棄廃棄物の回収は誰がしているのか。

民生理事 毎年、町内4地区で地区ごとにクリーン作戦が実施されており、住民の方々に回収できるものは住民の方々にお願いし、処理場への運搬と処理は町が行っている。また、急傾斜地への大量廃棄物など、住民で手が付けられない危険な箇所や大きな廃棄物は町が対応している。



越前かに太郎 商標登録について

観光一般事業…287万7千円

木村委員 商標登録後の具体的な活用方法は、
商工観光課長 商標権は町が保有。町が活用するというより、町内の事業者、民間の方々に活用していただく。



越前かに太郎

町立植物園プラントポラの有効活用について

福井総合植物園修繕工事
…300万円

高田委員 植物と野鳥・昆虫を絡めたイベントをするなど、気軽にファミリーで行きたくなる企画を考えてはどうか。
産業理事 園内の景観スポットづくりや企画の充実、イベントの情報発信等工夫を重ねていきたい。



現場踏査(福井総合植物園)

朝日総合運動場の屋外トイレ新設について

体育施設改修事業
(総合運動場屋外トイレ改築工事)
…2,919万9千円

南委員 赤ちゃんのおむつ替えができる設備やスペースがあるのか。
スポーツ振興課長 男女トイレの他に、多目的トイレを設け、そこに赤ちゃんのベッドシートを設置する予定である。

統合学校給食センターの建設時期について

統合学校給食センター建設事業
周辺整備測量工事設計委託料・給食運搬車購入
…6,146万7千円

佐々木委員 3月定例会で5月に業者を決めて入札したいとあったが、今後の見通しはどうか。
教委事務局長 設計書はできており、発注できる状態である。入札指名業者の選定が決定できれば1か月程度で契約は可能であるが、決定が遅れると当然発注も遅くなる。

佐々木委員 切羽詰まった工期を設定すると、さまざまな不都合が生じる。

「道の駅越前」北側用地購入について

公共施設管理公社事業観光施設用地購入費
…908万円

米沢委員 この用地に立つ建物は、景観上問題のある建物となっている。
この建物が撤去できれば、そこから風光明媚な越前海岸を一望できる場所になる。早急に用地を取得し、建物の撤去を求めたい。

吉村委員 用地取得費用とは別に、多額の建物の解体費用が必要となる。慎重に検討して欲しい。町民に納得のいく説明ができるようにしてほしい。

木村委員 用地取得後の利用計画は。
副町長 購入できた場合、速やかに建物を取り壊し、見通しの悪い道路改良と、道の駅越前の駐車場として整備する計画である。「道の駅越前」を観光拠点として今後更に振興していくために、賑わいの創出なども含めて、総合的な検討をしていきたい。

合がでないとも限らない。十分な期間を取ってほしい。十分に協議を行って1日でも早く業者選定を終え、入札に付することをお願いする。

環境エネルギー教育支援事業について

環境・エネルギー教育支援事業
…152万6千円

青柳委員 工期が間に合わない。児童生徒に迷惑がかかってしまうことを危惧する。そのようなことのないよう、委員長の私からも念を押し要望する。

佐々木委員 四ヶ浦小学校1校だけだが、他の小学校では実施しないのか。
学校教育課長 県の補助事業の募集に応じたのが1校だけであったためである。

佐々木委員 児童が環境エネルギーについて学ぶ機会として、またとない事業なので、希望する学校があれば1校と言わず是非活用してほしい。

教育長 県の補助事業は、環境エネルギー事業の他にも各種あるので、できるだけ活用を勧めたい。

消雪整備工事について

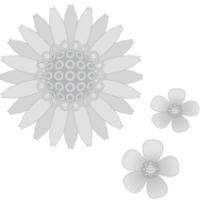
町道栃川線…2,200万円
新庄団地…4,200万円

田中委員 融雪に使用する水の排水処理は問題ないか。
建設理事 町道栃川線については、平成31年度までの3ヶ年計画で実施する八坂川水路整備に含まれている。新庄住宅団地は道路の両側に排水路が整備されているので問題はない。

新庄住宅団地の歩道の一部改修について

新庄住宅団地補修工事
…100万円

田中委員 昨年完成したばかりなのに、なぜ今回改修が必要なのか。
定住促進課長 造成後に宅地の配置が一部変更となり、歩道の乗り入れ改修が必要となったためである。



いっぱん 質問



地方創生実現に向けての構造改革と町の未来像(ビジョン)について

笠原

社会でも人生でも、安定期と激動期がある。人口減少、超高齢化、少子化、核家族化で空き家も増加している。これでは将来に希望の持てる町と言えるのか。

地方創生の実現に、今は最大の激動期であり、構造転換を図る時である。「自分たちの町は自分たちでつくる」という気持ちを持たないと明日はない。地方回帰に変えていくには時間を要すると思うが、町長はどう考えているか。

町長

町の構造改革を行うことは、地方創生を図る上で大切なことである。第一は、まちの仕組みの構造改革。生活に必要な医療、福祉、商業、居住機能をまとめた拠点を

点をつくり、その拠点と人口流出の地域を公共交通で結ぶことにより、人が集い、交流が広がるコンパクトシティとネットワークの仕組みづくりを進める。

第二に、産業の構造改革。農林水産業における担い手の

確保、育成と6次産業化の推進を図る。特に水産業では漁業経営の共同化等で基盤強化を図る必要がある。

第三に、社会制度の構造改革。結婚、出産、子育てに関する包括的支援が必要。保育料、医療費の無償化や児童手当支給増等、町だけでは困難な問題ではあるが、「子どもは社会が育てる」意識を醸成すべきである。

第四に、行政の構造改革。「民間で出来ることは民間で」を合言葉に、小さな政府を目指すべきと考える。民間企業のノウハウと住民のマンパワーを活かし、協働のまちづくりを一層進めると必要があると考えます。



笠原 秀樹 議員

財政運営の健全化の方針について

青柳

財政規模に応じた健全な財政運営を行うための具体策は?

町長 実質公債比率は、合併当初より健全な状況を取り戻している。これを維持しながら、なお一層の行財政のスリム化を図るために、職員の適正な定員管理、類似施設や低利用施設の統廃合、指定管理者や民間力の活用等をより強く推進していきたい。

青柳

補正予算編成にあたって、2期目としての課題や問題点をどのように予算に反映させたのか。今後4年間の方針も含めて問う。

町長

第一に、観光立町を確立するため、交流施設再整備計画に基づき、剣神社周辺地域や陶芸村の再整備を

進める。

第二に、安全・安心なインフラ整備のために、社会資本整備総合交付金を受けて、橋梁等の長寿命化・消雪設備の設置・交差点改良などを行う。

第三に、公共交通の利便性を向上させるために、路線バスの増便を要請するとともに、高校の通学支援やバス待合所設置の補助金を充実させる。

その他、昨年度末に着手した統合学校給食センターについては、本格的に建設工事を始める。

また、懸案となっている役場庁舎の耐震対策については、新築を含めた改修計画を早急に策定し、合併特例債の借入期限である平成31年までに完了したい。

町職員の「働き方改革」について

木村

長時間労働の是正等働き方改革が昨今話題となっている。町職員の働き方改革の方策は。

町長

町では①妊娠中の職員や就学前の子のいる職員の深夜勤務、時間外勤務の制限制度の周知。②組織目標管理シートの作成や管理職研修の実施。③時間外勤務状況を把握し、特に残業の多い職員への改善を要求。④毎週水曜日を

ノー残業デーと定め、早期退庁の促進。⑤超過勤務の事前申請による業務内容の調整。⑥夏季休暇、リフレッシュ休暇の取得の推進など地道に取り組んでいる。今後は、業務の棚卸を行い、効率化を図りながら、できるものから積極的に取り組むたい。



木村 繁 議員

英語教科化の対応。学力向上の取り組みについて

木村

英語教科化への対応や学力向上への取り組みについて所見を伺う。

教育長

英語教科化においては、町では国や県に先駆けて低学年から英語に慣れ親しむ環境づくりに努めており、全学年で英語活動授業を行っている。その指導計画や指導案集なども町独自で作成してきた。学力向上にあたっては、教員

の授業力向上が第一であると考えます。

また越前町では、自然豊かで落ち着いた学習環境と、子どもたちを温かく見守り支えてくださる地域の方の存在も学校教育の大きな力となっている。これらの地域の強みを大切に、教員が積極的に研修研究に取り組むことができるよう支援していきたい。

高田 浩樹 議員



町での地域包括ケアシステムの構築

高田

町における後期高齢者、高齢者単身及び高齢夫婦世帯の増加から、地域包括ケアシステムの構築は、差し迫りつつある課題であると考えます。このことに関して、これまでに重点的に取り組んできたことについて伺いたい。

町長

町で重点的に取り組んできたこととして、①医療と介護との情報共有による相談体制と継続的なサービス提供体制構築のための協議の実施。②地域包括支援センターを窓口が高齢者の在宅介護に関する相談の対応。③医療や介護関係者による多職種連携研修会の開催。④町民に向けての在宅療養や介護に関する普及啓発。⑤介護予防に関する教室や講座の開催。⑥高齢者の健康増進のため、特定健診等の受診勧奨および保健指導の取り組みがある。

高田

5月に成立した介護保険法等の改正の際、地域包括ケアシステムの深化推進のため、保険者機能の強化

が盛り込まれた。また、先進的かつ独自の取り組みをしている自治体もあるなかで、町での地域包括ケアシステム構築に向けて、今後の展開について伺いたい。

町長

町での今後の展開について、①在宅療養患者が終末期まで安心して過ごせる在宅医療支援体制を目指す。②多職種連携研修会、支援を必要とする高齢者の見守りに関する合同研修会の開催。③認知症の早期診断、早期対応に向けた支援体制を強化。④企業、団体、地区、ボランティアなどが主体的に支え合うまちづくりの機運が高まるための働きかけ。⑤えちぜん健康チャレンジ、健康づくり出前講座などによる健康づくりの支援。⑥介護保険事業計画、高齢者福祉計画にて、高齢者の生活実態の把握や介護予防等ニーズ調査、を実施していく。

今後、評価項目を設け、PDC Aサイクルの実行、先進地の取り組みも参考に、地域包括ケアシステムの構築を進めていくことを検討している。

【地域包括ケアシステム】

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が包括的に提供されるよう、自治体を中心となり地域の特性に応じて整備していく体制

いっぱん質問...その後

一般質問の答弁が、その後どのように町政に反映されているのかを調査しました。

公立小中学校の統廃合について

小中学校を統廃合にはメリット・デメリットがあるが、統合の適否を速やかに検討する必要があると指摘されている。本町ではどう取り組むのか。(平成27年3月定例会・笠原秀樹議員)

答弁(町長・教育長)

町民の皆さんのお知恵をいただきながら、子供たちの教育環境をどうするかということを一に考えて、地域にとって望ましい学校のあり方を探っていきたいと考えている。

- 小規模校のよさは、きめ細かい指導がしやすい、すべての児童生徒に活躍の場を与えやすい、他学年間の交流が図りやすいなど様々あり、子どもたちの成長にいい影響をあたえる。反面、児童生徒が大人数の中で、多様な考え方にふれ、切磋琢磨することを通じて一人一人の能力をさらに伸ばし社会性や協調性を身に付けさせることも重要である。
- 平成28年度より、小規模校のよさを生かしながら、小学校3校(常磐小・糸生小・萩野小)が連携して学習環境の改善に取り組み小規模校の課題を軽減している。
- 3校の児童がともに活動した方が効果を期待できるもの(音楽・体育など)については、「あつまる授業」で1つの学校に児童が集まって一緒に授業を受ける。
* ICTを活用した遠隔授業によって目的が果せる授業(発表会・意見の交流会)については、テレビ会議によって「つながる授業」を行なうなど、「あつまる授業」と「つながる授業」の2本立てで小規模校での課題の解決に取り組んでいる。
- これらを踏まえ、望ましい学校のあり方を、検討していきたい。

※ ICT: 情報・通信に関する技術の総称。「IT (Information Technology)」に代わる言葉として使われている。特に公共サービスの分野で使われる用語



「あつまる授業」(萩野小学校・常磐小学校・糸生小学校)



「つながる授業」(ICTを活用した遠隔授業)

いっぱん質問

町政を問う!

統合学校給食センターで使用される食器について

南 平成30年に越前町4地区の給食センターが宮崎地区の江波に建設統合される事が決まっている。福井県一、地産地消率が高く、内容も素晴らしい越前町の学校給食の食器に、日本遺産に登録された六古窯の越前焼を取り入れることを提案するが、町長の意向を伺う。

町長 越前焼は町の伝統産業であり、歴史の重みを感じることができ、ぬくもりのある食器である。子どもたちに越前焼に親しむ機会を与えたいとの思いは以前から抱いていた。近年の焼物技術の進歩を考慮した上で、越前焼の食器を学校給食の食器として、積極的に取り入れていきたい。しかし、越前焼を食器として採用するにあたり、今後越前焼の強度や化学成分、洗浄後の残渣、安全性、価格、納品可能な数量など、多方面の検証を越前焼工業協同組合と連携して行い、学校給食の食器として使用に耐え得るかどうかが確認したい。その間に一部でも導入可能なものがあれば、試験的にでも採用したい。越前町において、越前焼が学校給食の食器として使用できた場合には、他の市町にも積極的にPRし、県内の学校給食センター等での普及を図っていききたいと考えている。



南 中かり 議員



伊部 良美 議員

原子力発電所再稼働に伴う安全対策について

伊部 原子力再稼働に対して、どのように思われているのか。今後の原子力発電について、どのような考え方で対峙されていこうと思われているのか。

町長 原発の再稼働や、使用済み核燃料の貯蔵施設については、国や事業者が責任をもって、立地地域や国民に対して丁寧に説明し、広く

理解を得なければならぬ。従って、本町としては、福井県と立地市町の動向を注視しながら、小浜市、若狭町、南越前町、越前町の4市町で構成する準立地協議会と歩調を合わせて、安全対策を進めていきたいと考えている。

城崎南保育所の活用について

伊部 休所中の城崎南保育所の今後の活用方法は?

町長 城崎南保育所は、昨年4月から休所して間もないので、今後の入所希望者数をしばらく見極めながら、地区の交流拠点として果たしている役割も十分考慮して、保護者や地区の方々の意向を踏まえて今後の在り方を検討していきたい。

町内施設視察



5月11日(木)・12日(金)

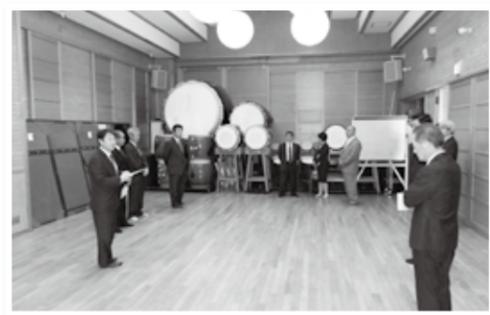
議員研修の一環として、町内の義務教育施設や福祉施設・観光施設等を視察しました。



生涯学習センター系生分館



福井総合植物園プラントピア



オタイコヒルズ



織田病院・放射線防護対策装置



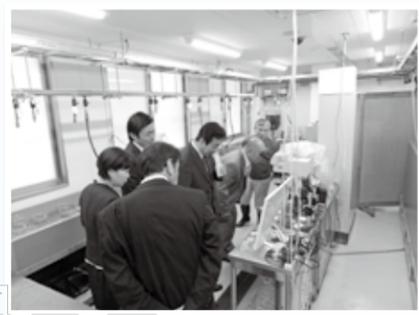
織田文化歴史館



越前温泉道の湯



越前がにミュージアム



越前がにミュージアム・研究室



町立図書館

議会・委員会・一部事務組合等議員出欠状況

(3月28日～6月19日)

○…出席 ×…欠席 △…遅刻・早退

月日	曜日	諸会合名	北島 議長	笠原 副議長	高田 議員	南 議員	村上 議員	藤野 議員	米沢 議員	田中 議員	佐々木 議員	齋藤 議員	伊部 議員	青柳 議員	木村 議員	吉村 議員
4	3月	議員月例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月	町内小中学校入学式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10月	議会広報委員会	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	○
	17月	議会広報委員会	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	○
	28金	六古窯日本遺産認定セレモニー	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×
5	8月	議員月例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11月	町内公共施設視察	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○
	12金		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	22月	福井しあわせ元気国体越前町実行委員会総会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	27土	越前陶芸まつり開催式	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
6	2金	議会運営委員会	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
	5月	議員月例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12月	6月定例会本会議(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13火	6月定例会全員協議会(現場踏査)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14水	6月定例会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15木	6月定例会総務文教厚生常任委員会	○	-	-	○	○	○	-	-	○	-	○	○	-	-
	16金	6月定例会産業土木常任委員会	○	○	○	-	-	-	○	○	-	○	-	-	○	○
		6月定例会本会議(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19月	議会運営委員会	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
		議会広報委員会	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○

< 6月定例会現場踏査の様子 >



光ヶ丘大橋塗装更新工事現場



「道の駅越前」北側用地購入現場



経営体育成支援事業(陶部グリーンファーム)



私たちは、今年4月に新たな講師を迎え、心機一転したキッズダンスサークルです。
現在は、幼児クラス、低学年クラス、高学年クラスの3チームで活動しています。笑いあり、ハプ

がんばってます!
~HIP HOP★DANCE~



ニングありですが、月に3回リズムに合わせて体を動かすことを楽しんでいます。

8月にある宮崎コミセン夏まつりが私たちの初ステージです。ドキドキ、ワクワク、ステージ上ではどうなるかわかりませんが、一人一人の子どもが楽しく踊れたらと思います。また、見て下さる皆様が笑顔になれたらと思います。

また、このサークルでは、お客様と一緒にご家族の方も一緒に踊れますので、ダンスに興味のある方は、いつでもいらっしゃってください。毎週火曜日午後5時45分から(クラスによって時間は変わります)、宮崎コミュニティセンター小ホールで活動しています。みんなで一緒に楽しく体を動かしましょう。



傍聴席へどうぞ 次の議会は9月です

(日程については、議会事務局にお問い合わせください) TEL.0778-34-8712

編集後記



越前夏まつり2017、第42回あさひまつりが盛大に行われ、8月19日には、おたまつり&O.T.A.IKO響2017が開催されます。これから、いよいよ「夏本番」です。議会だよりでは、町政について、また議会の様子や議員の活動状況を少しでも多くの皆さまに分かりやすくお伝えできるよう心がけております。今後も町民の皆さまに親しまれ、ご愛読いただける広報誌づくりに努めていきたいと思っています。(藤野)

◆議会広報特別委員会◆

- | | |
|------|---------|
| 委員長 | 田中 太左エ門 |
| 副委員長 | 藤野 菊信 |
| 委員 | 吉村 春男 |
| | 佐々木 一郎 |
| | 米沢 康彦 |
| | 村上 哲 |
| | 南 ゆかり |
| | 高田 浩樹 |

バックナンバーが町のホームページでご覧いただけます

<http://www.town.echizen.fukui.jp/chousei/04/index.html>

